

藤水地区御殿場地域で「畑サロン」があると聞き、見学に行ってきました。

サロンを始めたきっかけ

日本の食料自給率が40%と聞いて、自分が食べる分は自分で作りたと思い、回覧板で仲間を募り、H28年10月に結成

活動内容

- ・畑は休耕地を借り、無農薬・無化学肥料にこだわり毎週1回1~2時間程度の活動
- ・運営は会費や産直販売等の収益など



生活支援
コーディネーター通信
 ※生活支援コーディネーターは地域のみなさんとともに地域での支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。

令和3年
 1月17日
 Vol.16

畑で集まろう!!

ひやくしようかい

御殿場農業クラブ百笑会

活動が続くための工夫

- ・集まる時間がどんどん早くなるのを防ぐため、開始時間は必ず守る
- ・野菜の栽培方法等の記録を残し、後継者が分かるようにする
- ・畑は雨の水分だけで栽培するため水まきの当番がなく、メンバーが気軽に参加できる



やりがいは「おいしかった」と言われること(代表)



欠席者を気にか
 けあう関係は、見守り活動につながっています

欠席者には採れた野菜を近所のメンバーが届けています



参加者の声

- ・みんなと話ができ楽しい・野菜が収穫できると嬉しい
- ・サロンに来ると、自分の運動のためにもなっている

↑生活支援コーディネーター

※活動中はマスクを着用していただきますが、撮影のため一時的に外していただきました。

→御殿場農業クラブ百笑会のみなさん



😊生活支援コーディネーターのつぶやき😊

この地域はもともと農業にあまり馴染みがないため、この活動をきっかけに畑デビューしたメンバーもいます。メンバーは畑で集まるのが楽しみの1つにもなり、健康づくりや見守り活動の機会にもなっていました。代表から「災害時には畑の作物を地域の方に提供する」と聞き、地域貢献の活動にもつながっていると感じました。

また、屋外での活動のためコロナ禍でも新生活様式を取り入れながら、活動を続けることができ、「百笑会」のいいところだなと思いました。



↑生活支援コーディネーター